

■英国：規制機関、プリペイド式メーターに関する需要家保護策を決定

英国の規制機関であるガス・電力市場局（OFGEM）は2017年11月10日、プリペイド式メーターを利用する顧客の保証金取扱いに関する規則改定を実施した。本件に関しては今年7月より意見募集を実施していた。今回の規則改定により、プリペイド式メーターについては、利用時に顧客が預け入れる利用保証金は150ポンド（約2.2万円）が上限とされ、また、最も深刻な生活状況にある需要家に対してはプリペイド式メーターの設置を禁止した。2016年末で需要家の16%（およそ450万軒）がプリペイド式メーターを利用しており、そのうち6%（およそ30万軒）が料金未納となっている。OFGEMは「こうしたプリペイド式メーターは最終手段として利用されるべきで、小売事業者は早い段階から未収料金の回収に関し需要家と返済計画を立てていくことが必要」とコメントしている。